



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590/CHARTERED MAY 29-1976/WEEKLY BULLETIN

2013-2014年度 R I 会長 ロン D. バートン

●クラブテーマ「心を見つめよう」●



第2590地区 ガバナー 市川緋佐磨

- 会 長 伊東 英紀
- 会長エレクト 山田 正憲
- 副 会 長 江森 国一
- 副 会 長 横山 範夫
- 幹 事 山本 芳弘
- 副 幹 事 植田 清司
- 会 計 朝日 達夫
- 副 会 計 須 永久一
- S A A 矢野 修二
- 副 S A A 小山 市康
- 副 S A A 石川 正三
- クラブ会報 佐藤 勝彦



写真提供 小池将夫会員

「秋田 なまはげ」

事務局 ホテルキャメロットジャパン内 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555

例会日 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)

例会場 ホテルキャメロットジャパン 創立記念日 昭和51年5月29日

URL <http://www.kanagawahigashi.com/>

E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

2013-2014年度 第22週報 No. 1816 2013年(平成25年)12月6日 第1816回例会記録 12月13日発行

司 会 植田 清司 副幹事

点 鐘 伊東 英紀 会長

斉 唱 「君が代」 「奉仕の理想」

四つのテスト 伊澤 政宏 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

ゲスト紹介

安部 光彦 様 (C F F マレーシア)
Ms. Crystal Voo (ルーヤン R.C からの受入学生)

ビジター紹介 横浜西 R.C 倉知 恒久 様
川崎高津南 R.C 大友 憲子 様

年次総会

クラブ細則第1条及び第4条の規定に基づき、年次総会が開催され、次年度理事・役員が出席会員全員の賛同により承認された。

理事・役員

会 長	山田 正憲
会長エレクト	江森 国一
副 会 長	天野 公史
副 会 長	鴻 義久
幹 事	植田 清司
会 計	渡邊 淳

役 員

S A A 小山 市康

理 事

直前会長	伊東 英紀
職業奉仕委員長	角田 伯雄
社会奉仕委員長	田口健太郎
青少年奉仕委員長	友添 辰哉
国際奉仕委員長	横溝 亘
戦略計画委員長	河野 明光

本日〈12月13日〉のプログラム

- ◆ 斉 唱 「我等の生業」
- ◆ 献 立 海の幸のポワレ サフランライス添え
- ◆ 卓 話 「お金にまつわるエトセトラ」
三菱東京UFJ 元支店長 土肥 正文 様
(紹介者 白鳥 厚夫 会員)

<<本日のBGM「哀愁のプレリュード～マリオ鈴木の世界～」>>

特別行事

◎Ms. Crystalへ支援金贈呈



誕生日祝

鴻 義久 会員 (12月10日)

会長報告

伊東 英紀 会長

・韓国 HANSEONG ROTARY CLUBのパナーと会報を回覧します。

幹事報告

山本 芳弘 幹事

- ・次週、例会終了後に12月度定例理事会を開催致します。
- ・第4回日台ロータリー親善会議の案内が来ておりますので回覧します。
- ・横浜あざみR.Cの事務局移転の連絡が来ておりますので回覧します。また、例会場の名称が変更になりました。

【事務局新住所】〒225-0005 横浜市青葉区荏子田3-12-6
石川ペットクリニック内

【例会場施設新名称】東急あざみ野ゴルフガーデン

なお、電話番号、メールアドレスの変更はございません。

出席報告

長井 章 出席委員長

会員総数	54名	(35+19)名	
出席会員数	45名	(31+14)名	
出席率	94.84%		
ゲスト	2名	ビジター	2名
前回補正後	91.67%	前々回補正後	92.16%

スマイルボックス

矢野 修二 SAA

横浜西R.C 倉知 恒久様 (地区米山奨学委員長) 米山奨学委員長の倉知です。先日行われた米山年末パーティーで、青柳さん大変お世話になりました。誠にありがとうございました。感謝とお礼で参りました。

川崎高津南R.C 大友憲子様 (地区米山学友委員長) 11月24日の米山年末パーティーでは大変お世話になりました。(青柳様、ドーナツをいつもいつもありがとうございます) 本日は、倉知委員長と御礼にお伺い致しました。

伊東英紀君 安部様、ようこそいらっしゃいました。

富居利貞君 ご無沙汰しております。

田邊正彦君 ①鴻さん、藍綬褒章受章おめでとうございます。②韓国旅行一行様、色々とお世話になりました。

山本 登君 本日、つたない卓話を致します。

河野明光君 山本先生、本日の卓話、よろしく願い致します。

加藤仁昭君 今年もあとわずか。皆様、健康には十分ご注意ください。

山田富雄君 久しぶりに老人の部屋より脱出して来ました。

伊澤政宏君 早いもので今年も最後の月になりました。

山田正憲君 もう12月ですね。

植田清司君 安部光彦様、遠いところよくいらっしゃいました。昨年、マレーシアでは大変お世話になりました。

長井 章君 誕生日祝い、ありがとうございました。遅くなりました、すみません。

天野公史君 倉知委員長、大友小委員長、米山では色々お世話になりました。今日のごゆっくりなさって下さい。

12月6日	14件	31,000円
本年度累計		975,738円

卓話

「戦略計画について」

地区戦略計画委員会 委員 山本 登 様



ROTARYの現状認識

《危機感を抱いている項目》

？数は力なり？

会員減少・クラブ規模縮小
創設時の理念との乖離
認知度低迷・魅力の減少
？質はどうなってるの？

1

ROTARYの現状認識

★会員数 減少傾向
世界⇒上げ止まり～僅かに低落傾向
Max: 2002. 7 = 1243431人
日本⇒長期低落傾向(最盛期の7割以下)
Max: 1996. 11 = 130982人
4万人減少(昨年: 89006人)

★クラブ数 増加傾向
世界⇒増加傾向 2012. 4 = 34335
日本⇒若干減少 2012. 4 = 2298

2

会員減少の要因

★外的(RC以外)要因:
経済環境悪化、会費の負担感増(相対的)
時間(本業多忙)、退職(定年)、競合組織、
SNSの発達⇒RC(情報)必要性の減少、
健康問題、加齢、家庭(家族の介護、他)

★内的(RC自体)要因:
R情報(各プログラムの知識・興味)の不足、
魅力の低下(例会、プロジェクト、形式的)、
フェロシップ欠如(人間関係、親睦不足)

3

創設時の理念との乖離

★モットーの変遷: 1⇔2, He⇒僕⇒They
He profits most who serves best
Service above self

★奉仕活動: 職業奉仕が主軸であったものが
⇒人道主義的ボランティア活動にシフト

★会員: 1業種1人の原則 ⇒ 5人以上 +α

★例会・出席規定: 期間、メンバーシップ対象拡大
↓
安易に流れている? 時代に迎合している?

4

認知度低迷

★時代・外部環境の急速な変化に対する
⇒ 対応の遅れ ⇒ 認知度低下

ソーシャル・コミュニケーションを用いた
情報の収集と発信、メディア対策が不可欠
(アピール: 陰徳⇒陽徳)

★競合類似組織の台頭(ライオンズ他)

★活動範囲の拡大⇔地域への帰属意識低下

5

魅力の減少

国際ロータリーと各クラブとのギャップ

《R1》:	《各クラブ》:
全体組織維持	クラブ維持・親睦
画一的・一律	個別的・多様性
人道的奉仕	社会奉仕(地域密着)
世界平和	職業奉仕
革新?的(速い)	保守?的(遅い)
八方美人(総花的)	井の中の蛙(限定的)
情報過多?	情報不十分

6

STRATEGIC PLAN : 戦略計画

《経緯 ①》

《国際ロータリー における

過去の試行的長期計画立案)

(1981~2): ニューホライゾン委員会、未来構築
委員会、ロータリーの夢委員会、等
⇒ 一応の成果 ⇒ (継続せず)

(1987~8): 長期計画委員会を設置
(チャールズ・C・ケラー会長)
地区管理機構の見直しに着手
⇒ 1997: DLPに繋がる

7

STRATEGIC PLAN : 戦略計画

《経緯 ②》

《国際ロータリー における

過去の試行的長期計画立案)

2001~2: 戦略計画の立案に着手
⇒ 次期規定審議会に立案

2002~3: 戦略計画委員会
(ビル・ハントレー元RI会長) (1994~5年在)

(STRATEGIC PLANNING COMMITTEE)

★「7つの目標」:
Rotary's Strategic Goals」: を設定

8

Rotary's Strategic Goals

(国際ロータリー戦略(長期)計画)

《7つの目標》

- ① ポリオの撲滅
- ② プログラムの重点分野の明確化
- ③ 主眼となる新規の組織全体プログラムの選定
- ④ 管理統括/指導層構成の手直し整備
- ⑤ あらゆるレベルにおける研修と教育活動の充実
- ⑥ 世界中における会員基盤の増大と一体化
- ⑦ 公共イメージの向上

2003.9: ロータリアン誌、2005.10ロータリーの友誌

9

ロータリー(活動)の中心的な価値観

(2007~2010)

5つの中核的価値観(⇒理念)

奉仕(Service)
親睦(Fellowship)
多様性(Diversity)
高潔性(Integrity)
リーダーシップ(Leadership)

《他に比類の無いロータリーの理念》
* 最新ののものと同じ

10

3つの優先項目と16項目の目標

優先項目①

《クラブのサポートと強化》7項目

★クラブの刷新性と柔軟性を育てる
★様々な奉仕活動に参加する様奨励する
★会員の多様性を増進する
★会員の勧誘と維持を改善する
★リーダーを育成する
★新クラブを結成する
★クラブと地区における戦略計画の立案
を奨励する

11

3つの優先項目と16項目の目標

優先項目②

《人道的奉仕の重点化と増加》4項目

★ポリオを撲滅する
★以下の分野での奉仕の継続性を高める
・新世代奉仕プログラム
・ロータリーの6つの重点分野
★他団体との協力やつながりを深める
★地元と海外の地域社会で多大な成果を
もたらすプロジェクトを創造する

12

3つの優先項目と16項目の目標

優先項目③

《公共イメージと認知度の向上》5項目

★イメージとブランド認知を調和させる
★行動を主体とした奉仕を推進する
★中核となる価値観を推進する
★職業奉仕を強調する
★クラブにおけるネットワーク作りの機会、
並びにクラブ独自の主な活動について
周知を図るようクラブに奨励する

13

進行中の主要な取り組み

ロータリークラブ・セントラル

ロータリーのブランド強化 ロータリー・ショーケース

ソーシャル・ビジネス戦略 ウェブサイト
www.Rotary.org
の再構築

未来の夢の全面導入 地域別会員増強計画
目標: 2015年までに
会員130万人

14

今後4年間で

25,000,000米ドル

戦略的優先項目推進の取り組み:
15,000,000米ドル
ポリオ撲滅のための
ロータリー財団への寄付:
10,000,000米ドル

15

CFFマレーシアについて

CFFマレーシア代表 安部 光彦 様



1. CFFマレーシアの活動内容概要

- ①子どもの家（児童養護施設）の運営
- ②青少年育成事業（ワークキャンプとスタディツアー）
- ③環境保全型農業

2008年4月に児童養護施設を建設、運営する目的で、現地に非営利法人としての認可を得ました。上記②青少年育成事業と③環境保全型農業は、①児童養護施設の自立運営のために行っている事業であります。従来の寄付や補助金に依存するチャリティモデルから脱却し、「自立」「持続可能」な仕組みを作り、地域（村）貢献を行い、「地域と共に育つ施設」というソーシャルモデルのビジョンを持っている。事業開始当初からこのコンセプトのもと、施設の建設地は果樹園である肥沃な土地を購入し、自然資源活用による自給的経営基盤づくりのための10か年計画を立てた。現在はその6年目にあたります。

2. 10か年計画の概要（2008年～2018年）

（1）児童養護施設「子どもの家」の運営を以下の3側面において持続可能なものとする。

- ①環境：再生可能エネルギーの活用とリサイクルによる持続的生活基盤の構築。
- ②福祉：社会的生産者としての施設運営（環境保全型農業と子供の療育、職業訓練の連動）
- ③経済：環境保全農業による土地の有効活用と生産物マーケティングによる経済的自立運営

（2）目指すゴール

- ①再生利用可能エネルギーを利用し、自然の恵みを生かした生活基盤により、子どもたちが永続的に安心して暮らせる「地域モデル」を創る。
- ②福祉分野の課題（社会的に受動的であることと、子どもを広告塔にした寄付依存型経営＝チャリティモデル）、環境分野の課題（環境破壊や大自然の価値を未来に生かす実践的モデルが

「住民参加型」で行われている地域が少ない等）の両課題を融合させた実践的な課題解決を行うこと。

- ③施設に入所する子どもは一方的な福祉サービスの受け手ではなく、コミュニティと協働しながら農業生産活動、環境保全、福祉アウトリーチサービスなどを通して施設の社会化を促進し、施設機能そのものがコミュニティにとって有益な生産的運動体、社会資源となること。

（3）財政計画

①概要

2018年までの10年間の総プロジェクト費用は1億5千万円（土地購入、建物、インフラ整備、サステナブルデザイン＝環境保全型農業の基盤整備等）のうち現在（2013年12月）まで主に日本からの支援（企業、個人、青年のワークキャンプ参加費、助成金により約7千万、マレーシアからの支援1千万を得ている。今後は子どもの受け入れ（30人まで）に向けてメインハウスの建設、インフラ整備の拡大、サステナブルデザイン基盤整備継続等のために引き続き7千万の資金が必要である。



2012. 2月マレーシア訪問の時の写真。（児童養護施設にて）

子どもたちが手にしている本は、フェリス女学院に翻訳頂いた絵本です。

例会中、CFFマレーシアへの募金のため、募金箱を回しましたが、85,500円の募金が集まりましたので、安部様に寄贈いたしました。

ご協力ありがとうございました。

◎次週《12月20日》⇒《12月23日》移動例会

次回《12月23日》の予定

年忘れ家族会